

私の留学体験記

広島県立広高等学校 1年 小早川 友生（こばやかわ ともき）

留学期間 令和2年1月21日 ～ 令和2年3月28日（68日間）

留学先 Shirley Boys' High School (Christchurch, New Zealand)

ニュージーランドでの生活を通して自分が成長出来たと思うことは主に二つあります。

一つは、セルフコントロールです。セルフコントロールは自律するために重要な要素で、妥協や誘惑に負けないよう自分自身をコントロールすることです。例えば、早起きです。私は留学前、毎朝母に起こしてもらって生活を送っていました。しかし、留学先では自分で起きなければ誰も起こしてくれる人はいませんでした。朝早く自分で起きるためには、夜更かしは出来ません。このようなセルフコントロールをしなければまともに生活出来ないような状況下で生活することで、その力を養うことが出来たと思います。

もう一つは、英会話力を含むコミュニケーション能力です。始めの一ヶ月間くらいは、英語を聞き取り、発信することに苦労しましたが、会話の流れを掴めるようになると、積極的にニュージーランドの人と話すようにしました。ニュージーランド人は明るくてよく喋る人が多く、会話を通してコミュニケーションのスキルがアップしたと思います。

新型コロナウイルスの影響で、予定よりも早くニュージーランドを発つ事になってしまったのはとても残念です。私を受け入れてくれたホストファミリー、助けてくれた友達や先生には、いつか何らかの形で恩返しをしたいと思います。